



七尾市立天神山小学校
令和6年11月号

朝夕冷え込む日が多くなり、体調をくずして風邪などをひく人も増えてきます。規則正しい生活、衣類での体温調節、外から帰った時や食事の前の手洗い・うがいなどに気を付けて、体調管理をしっかりとしましょう。

11月の給食目標 「食事のあいさつをきちんとしよう」

「いただきます」と「ごちそうさま」というあいさつには、一体、どんな意味があるのでしょうか？



「いただきます」の「いただく」は、「食べる」や「もらう」のていねいな言い方です。漢字では「頂く」「戴く」と書きます。昔の人は何か大切なものをもらったときに、感謝の気持ちを表すために、もらったものを頭の上のせるしぐさをよくしました。「いただく」はこのことから生まれた言葉だと考えられています。



私たちがいただく食べ物はずべてもとをたどれば生き物です。食べ物となる動物や植物にも大切な命があります。「いただきます」というあいさつには、食事ができることへの感謝の気持ちと同時に、食べ物となったすべての命に「ありがとう、感謝していただきます」という言葉でもあるのです。



「ごちそうさま」を漢字で書くと「御馳走様」となります。「馳走」には「かけまわる」という意味があります。「ごちそうさま」というあいさつには汗を流して食べ物を集め、まるでかけまわるようにして食事の用意をしてくださった人たちのご苦労をねぎらい、感謝する気持ちが込められています。

かんが 考えてみよう。 た 食べてみよう! とくべつさいばいまい 特別栽培米

11月18(月)~19(火)、「特別栽培米ごはん」が給食に登場!
七尾市の「農事組合法人 なたうち」の村田正明さんが手間ひまかけて育てた「特別栽培米」が今年も給食に出ます。お米は日本人が長い間主食として親しんできた穀物です。この機会に、これからの農業について考えてみましょう。

詳しい資料は、[こちら](#) →

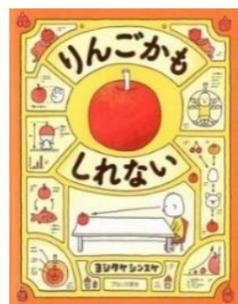


地球にやさしい



本の世界を味わおう! 『おはなし給食』

読書の秋! 図書室と給食がコラボした「おはなし給食」を企画しました。今回は絵本やお話に出てくる食材に注目! 給食によく登場する食材ばかりです。本を読み、食材を探して、想像力をふくらませよう!



11月11日(月) 「能登島りんご」のりんご 「りんごかも しれない」(作:ヨシタケシンスケ ブロンズ新社)より

テーブルの上にりんごが置いてありました。でも・・・もしかしたら、これは・・・。りんごだと思っていたものが、もしかしたら違うものかもしれない。普段の生活の中で「もしかしたらこれは・・・」と考えることがあると思います。OOかもしれないと疑問をもって想像力をはたらかせると、きっと、おもしろい発見がありますよ!



11月13(水) 「とり野菜」のとうふ 「とうふやのかんこちゃん」(文:吉田道子 福音館書店)より

かんこちゃんのお父さんは、親方のもとで修行したあと、小さな店を開きましたかと思うように売れません。お父さんの力になりたいと悩んでいたかんこちゃんの前に2匹のキツネが現れて・・・。おいしい豆腐をつくるコツって何でしょう。この物語を読むと、家族の愛や思いやりで心が温まります。おいしい豆腐も食べたくくなります。
「とり野菜」は、石川県民が好きな鍋料理です。給食のとり野菜には、地元の豆腐屋さんで作ったおいしい木綿豆腐が入っています。調理員さんの愛情もいっぱい!

11月のこんだて表の中から さがしてみよう! 「大豆や大豆から作られる大豆製品」いくつか見つかるかな?

